



ゆずの収穫（11月13日、木屋平櫟木地区のゆず園）

 広報

みま

2005

12

No.10

URL <http://www.city.mima.lg.jp/>
E-mail info@city.mima.lg.jp

主な目次

第1回美馬市文化祭	2~3
地域審議会が初会合	4
叙勲・表彰	5
地域レポート	6~8
情報コーナー	9~15
文芸広場	16
戸籍の動き・人口・救急医療当番医	17
グラウンド・ゴルフ場オープン	18

第1回 美馬市文化祭

文化、芸能、スポーツの祭典『第1回美馬市文化祭』（市文化祭実行委員会主催）が、11月19日から5日間、脇町劇場やうだつアリーナを主会場に開かれました。

メイン行事として芸能発表会や芸術作品展覧会、文化講演会などが行われたほか、文化祭協賛行事として野球やバレーボール、剣道などのスポーツ大会、菊花展、盆石展などの催しが市内各地であり、大勢の市民が参加しました。



11月19日 脇町劇場

● 開会式



▲あいさつをする佐藤・市文化祭実行委員長

佐藤一夫・市文化祭実行委員長が「市内の各種文化団体の協力を得て、記念すべき第1回の文化祭を開催することができました。地域の文化が受け継がれ、また多くの市民に喜んでもらえる祭典にしたい」とあいさつ。牧田市長と辻議長が祝辞を述べました。

脇町劇場前では、三味線もちつき保存会が三味線のリズムに合わせて紅白のもち（約45kg）をつきました。つきあがったもちは、その場で丸められ、来場者に振る舞われました。



▶三味線もちつき

● 芸能発表会

市内の15文化団体（約140人）が、ステージで詩吟や日舞、民舞などを披露。客席から大きな拍手や歓声を送られていました。

大正琴を演奏した渡邊保子さん（知野）は「多くの人の前で少し緊張しましたが、気持ち良く演奏できました。「これからも頑張ろう」と仲間の意欲もわいてきました」と声を弾ませていました。



▶大正琴



▶詩吟



▶日舞

11月20日 穴吹スポーツセンター

● 文化講演会

シナリオライターのジェームス三木さんが『ドラマと人生』と題し講演。詰め掛けた約200人を前に「ドラマの主役になるには、トラブルを解決する能力があることと、人生をもっていることが条件。一般の社会でも、この二つを持つことで社会の主役になれる」「私たち大人は若い世代に対し、良い生活よりも良い人生を与える先輩、指導者であるべき」などと話しました。



▲講演をしたジェームス三木さん

11月23日 うだつアリーナ、新町公園

● 芸術作品展覧会

同月20日から23日まで、市内の文化団体や個人が出展した書道や絵画、写真、盆栽、陶芸、工芸などの力作約700点が展示されました。何度も立ち止まって作品を鑑賞する人の姿があちらこちらで見られました。

力作700点が並んだ芸術作品展覧会▶



● 健康ウォーキング大会

子どもから高齢者まで約200人が参加。新町公園を発着点に吉野川北岸堤防管理道路の4kmと5kmのコースを歩きました。

このほか、新町公園では“バルーンアート”や“ワンちゃんふれあいコーナー”などの催しがあり、親子連れらが楽しんでいました。



▲吉野川北岸堤防管理道路で200人が健康ウォーク



▲子どもに人気のあったワンちゃんふれあいコーナー

文化祭協賛行事

菊花展

美馬町では10月29日から11月5日まで林照寺と美馬温泉で、脇町では10月29日から11月10日までうだつの町並みの吉田家住宅東側で開かれました。

愛好者らが丹精込めて育てた赤や黄、白の大輪がずらりと並んだ両会場。連日多くの人が訪れ、各賞に選ばれた三本立てや福助、懸崖などの作品を鑑賞していました。



中馬野球大会

旧制脇町中学校（現脇町高校）の校長を務め、ベースボールを「野球」と訳した中馬庚氏ちゅうまのかんえにちなんだ第1回中馬野球大会が11月20日、同校グラウンドであり、脇町高校OBと城南高校OBが対戦しました。

試合は明治時代の野球を再現。選手たちはストライクの高低を打者が申告したり、ワンバウンドの捕球もアウトになるなど現代野球と異なるルールに戸惑いながらも、はつらつプレーを見せていました。試合は8-2で脇町高校が勝ちました。



地域審議会 市内4地区で初会合



市は、合併特例法に基づき旧4町村に設置した地域審議会を11月に開催。15日の脇町地区を皮切りに、美馬地区（17日）、木屋平地区（21日）、穴吹地区（22日）の順で初会合を開きました。

各会合では、牧田市長が自治会の代表者や学識経験者ら委員12人に委嘱状を交付。会長・副会長を選出（下表）したあと、市から新市まちづくり計画の概要や課題の説明があり、意見交換が行われました。

地域審議会は、主に市町村建設計画の変更・執行状況に関する事項や地域振興のための基金の活用に関する事項、新市の基本構想の策定及び変更に関する事項など、市長の諮問に応じて審議、答申をします。

各地域審議会の会長・副会長

地区 役職	脇 町	美 馬 町	穴 吹 町	木 屋 平
会 長	佐藤 一夫 (拝西2)	逢坂 道幸 (天神)	緒方 勝義 (宮内西)	経塚 和義 (谷口カケ)
副会長	尾形 英雄 (夏子)	藤島 邦照 (入倉)	大塚 賀璋 (東舞東)	内山 清 (八幡)

イスラエル駐日大使が美馬市を訪問

イスラエルのエリ・コーヘン駐日大使が11月15日、美馬市を訪れ、古代ユダヤ教の礼拝所と石組みなどの共通点が指摘されている神明神社の「磐境（いわさか）神殿」（穴吹町）などを視察しました。

牧田市長の出迎えを受けた大使は、「過去にユダヤ人が住んでいたという説を聞いたことがあり、同神殿などを自分の目で確かめに来ました」などとあいさつ。旧美馬郡内の町づくりグループ美馬チャレンジ会議の斎藤衛会長の案内で、同神社を訪問しました。「初めて石造りの祭



▲ 牧田市長の歓迎を受けるコーヘン大使㊦



▲ 磐境神殿では住民から祭壇についての説明がありました

壇を見た」という大使は、住民からの説明に熱心に耳を傾けていました。

この後、大使はうだつの町並みや、物理学者アインシュタインと親交のあった故三宅速氏の墓碑がある光泉寺などを訪問。同日夜には、つぎ町で「イスラエルと日本」と題した講演を行いました。

故藤澤歳則さんに

叙勲

旭日単光章(地方自治功勞)

故藤澤歳則さん(享年80歳、東原)

●主な経歴

1973(昭和48)年に旧美馬町議会議員に初当選。1989(平成元)年まで4期16年にわたり同議員として在職。1985(昭和60)年5月から2年間同議会議長を務める。2005(平成17)年8月9日死去。

※『死亡叙勲』は、勲章の授与の対象となるべき人が死亡した場合に、春秋叙勲とは別に随時勲章が授与されます。

社会福祉功勞者表彰

第49回徳島県社会福祉大会(11月15日、県郷土文化会館)で、社会福祉に功績のあった個人や団体をたたえる表彰があり、美馬市から次の2人と1団体が受賞されました(敬称略)。

◆名誉大会長表彰(知事表彰)

ボランティア功勞賞

木村 淑江(別所浜西)

近藤エツ子(西上野南)

◆大会長表彰(県社会福祉協議会会長表彰)

ボランティア功勞者(団体)

竜王友の会(美馬町)

合併功勞者表彰

市町村合併功勞者総務大臣表彰の伝達式が11月16日、徳島県庁で行われ、美馬市などの合併実現に尽力された旧自治体の首長や議長に表彰状が贈られました。美馬市からは次の8人の皆さんが表彰されました(順不同、敬称略)。

○旧脇町

町長・佐藤 淨(拝中)
議長・小林一郎(庄)

○旧美馬町

町長・逢坂 満(西荒川)
議長・宇山茂徳(城)

○旧穴吹町

町長・佐藤宏史(井手端)
議長・竹内央匡(宝)

○旧木屋平村

村長・西 正二(樺木)
議長・三宅 共(谷口東)



▲(後列左から)宇山氏、西氏、竹内氏、逢坂氏
(前列左から)小林氏、佐藤淨氏、飯泉知事、佐藤宏史氏、三宅氏

三宅貞雄さんが宮中献穀



新嘗祭献穀献納式が10月皇居であり、三宅貞雄さん(岩倉)が精米(約1・8リットル)を献納しました。

▶精米を献納した三宅貞雄さん

宮中献穀は、毎年各都道府県で農家一人ずつが新米および新穀を生産し宮中に献上する行事。三宅さんは徳島県の献穀者として定められた奨励品種の米を栽培、献納しました。

美馬地区保護司会に

瀬戸山賞

美馬地区保護司会(幸平安弘会長)が、先ごろ更生保護事業に功績のあった個人や団体を顕彰する「第7回瀬戸山賞」を受賞しました。瀬戸山賞は更生保護事業の発展に貢献した故瀬戸山三男元法相の功勞を記念するもので、今年度は5団体・4人が受賞しました。

旧美馬郡内の39人の保護司で組織する同保護司会は、「社会を明るくする運動」を展開するほか、保護観察対象少年の社会参加活動を支援するなど地域に密着した長年の取り組みが高く評価されました。

～ ボランティア60人がゆずの収穫～

▶ 収穫したゆずの実を
選別する「わら
びの会」の会員ら



木屋平様木地区のゆず園で、11月13日、地元のボランティアグループ・わらびの会（地造津根子会長）によるゆずの実の収穫が行われました。

同会員と県内のボランティア計約60人が参加し、せん定バサミや高枝切りバサミを使って、黄色く色づいた実を次々に切り取りました。収穫した実は会員が選別し、約600kg分を地元のJAなどへ出荷しました。

ゆず園（約15アール）は、近くに住む南瀬忠弘さんの所有地で、170本余りの木が植え

られています。平成10年からわらびの会が同所を借りて、摘果や肥料をまくなどの世話をし、晩秋には大勢のボランティアとともに収穫をしています。出荷による収益金は、吉野川市のNPO法人“TICO”を通じて、ザンビアやスリランカの救急・救助支援に役立てられています。地造会長は「毎年多くのボランティアが来てくれて、大変ありがたい。収穫を通じて人と交流ができるのは素晴らしいこと。これからも続けていきたい」と目を細めていました。

～ 美馬市の魅力をPR～

総務省などが主催の『全国合併市町村夢フェスタ2005』（11月2日～6日）が、東京の汐留シオサイトであり、近年市町村合併で誕生した全国の新自治体が地域のPRを行いました。

美馬市からは市職員とJA美馬の職員、(株)河野メリクロンの社員ら計6人が参加。特産品の販売や、市の観光パンフレットの配布を通じて「うだつの町並み」「穴吹川」「四国三郎の郷」「中尾山高原」などの観光地、宿泊施設を紹介しました。このほか、ステージで実施した美馬市に関するクイズ大会や、“すだちのつかみ取り”は大変好評でした。

参加者は「美馬市の魅力を多くの人にPRできた。今後も特色ある地域づくりが生み出す新しい魅力を発信できれば」と振り返っていました。

▶ 特産品が並んだ美馬市のブース



～ 水戸黄門のロケ写真 福祉施設などで展示～

美馬市とつるぎ町で行われたテレビ『水戸黄門』徳島ロケ（5月30日から3日間）の様態を撮影した写真が、10月下旬から市内の福祉施設などで展示されました。

市観光文化協会が9月に脇町の市指定文化財・吉田家住宅で開いた写真展が好評だったことを受け、同協会が写真を受け取りに来ることができる福祉施設等に1週間程度の貸し出しを始めました。

このうち、脇町小星地区にある知的障害者更生施設「ルキーナ・うだつ」では、11月12日から1週間、会議室に47枚の写真が展示されました。うだつの町並みを歩く黄門様一行が身近に感じられたようで、多くの利用者に喜ばれました。



～ 高校駅伝 美馬商男子が全国大会へ～

美馬商業高校が、12月25日に京都市で開かれる男子第56回全国高等学校駅伝競走大会に出場します。

同校は、11月6日の同大会の県予選会（鳴門市）で、7区間すべてで1位となる活躍を見せ、9年連続16度目の優勝。全国大会への出場権を獲得しました。また、20日に開かれた2005年度四国駅伝競走大会・高校男子（鳴門市）でも大会最高記録をマークして3年連続7度目の優勝を飾りました。

男子18人、女子5人が所属する同校陸上競技部は、毎日約20kmを走り込み、走力を高めています。全国大会では、6年前に6位入賞を果たしたこともあり、周囲の期待も高まっています。佐藤克人監督は「全国の舞台では、地元の応援に応えられるように、良い成績を残したい。選手にはこれまでの努力を全部出し切ってほしい」と健闘を誓ってくれました。



▲全国高等学校駅伝競走大会に出場する美馬商陸上競技部の選手ら

～ 切久保小学校で 出前人形浄瑠璃公演～

徳島県文化振興財団主催の出前人形浄瑠璃公演が11月9日、切久保小学校で開かれました。

寄井座による「傾城阿波の鳴門順礼歌の段」が演じられ、児童とその保護者、地域住民ら約100人が、浄瑠璃と人形の絶妙な動きが織りなす伝統芸能を楽しみました。

公演後には、座員の皆さんが人形の遣い方や仕組みについて説明。また、人形、太夫、口上、三味線に分かれ、指導を受けた児童らが人形浄瑠璃に挑戦しました。初めて太夫や人形を操った児童は、現在と違った言葉遣いや人形の重さに戸惑いながらも「やってみると、とても楽しかった」と目を輝かせていました。



▲「傾城阿波の鳴門順礼歌の段」が演じられた出前人形浄瑠璃公演

～ 3人の講師を招いた 一日自由授業参観～

「とくしま教育の日」の11月1日、喜来幼稚園と小学校で3人の講師を招いての一日自由授業参観が行われました。

放送大学の山本貞美教授（鳴門市）が開いた「ウォーキング・ちょんかけごま教室」では、園児・児童や保護者が正しい歩き方の指導を受けました。この後、こま回しにも挑戦しました。

また、昨年度から同校が取り組んでいる「歯と口の健康づくり推進事業」の一環として、歯科衛生士の赤羽美穂さん（鍵掛滝ノ宮）が1年生にイラストを使って“歯みがきの大切さ”を教えたほか、栄養士の葛籠弘恵さん（東原）の指導で4年生が“歯によいおやつ作り”を実習。保護者もいっしょになっておやつ作りを楽しみました。



▲ウォーキング教室で正しい歩き方を学ぶ児童ら

～迅速、的確な対応 三頭トンネルで防災訓練～

美馬町の三頭トンネルで11月8日、徳島、香川両県の警察や消防、土木事務所関係者ら約120人が参加して防災訓練を実施しました。

訓練は、美馬市側のトンネル内で走行中の乗用車2台が追突し、側壁に衝突する事故が発生。車外に重傷者1人が投げ出され、6人が軽傷。事故車から白煙が出ているとの想定で始まりしました。美馬西部消防組合の救急車や消防車が出動し、救急隊員が負傷者を助け出し担架で搬送。消防隊員が車に向けて放水するなど、それぞれの役割を迅速、的確に行いました。

三頭トンネルでは、災害を最小限度に食い止め、防災体制の確立を図ることを目的に、毎年両県が交替で防災訓練を実施しています。



▶ 車に向けて放水する消防隊員

～遺族ら700人が参列 美馬市戦没者追悼式～



▶ しめやかに執り行われた戦没者追悼式

美馬市戦没者追悼式が11月16日、うだつアリーナで執り行われ、遺族や関係者ら約700人が参列しました。

式では黙とうが続いて、牧田市長が「今日の平和と繁栄は、諸霊の尊い犠牲により培われたもの。再び悲劇の歴史を繰り返すことのないよう、恒久の平和に努力を重ねてまいりたい」と式辞。県知事や辻・市議会議長らが追悼の言葉を述べました。

参列者全員が日清戦争〔1894（明治27）年〕以降の戦禍で亡くなられた2,041柱の英霊に献花し、冥福を祈りました。最後に、遺族を代表して美馬市遺族会の藤川清幸会長（西成戸）が謝辞を述べました。

三島会館で菊花展

穴吹町の三島会館で10月28日から11日間『菊花展』が開かれ、愛好者が育てた三本立てなどの作品が展示されました。同日行われた第15回三島会館菊花展審査では、次の皆さんの作品が入賞しました（敬称略）。

○市長賞・川口光夫（石神）、○教育長賞・上原芳明（石神）、○館長賞・上原美規子（石神）、○老人クラブ会長賞・松家治利（東溪）、○金賞・大塚清子（観音堂）、川口サトコ（石神）、○銀賞・藤永賢治（中村⊗）、大塚眞平（観音堂）、○銅賞・谷久子、岡本嘉博（以上谷東）、緒方勝弘（庄舞）、○奨励賞・岡本嘉博（谷東）、松家美智子（東溪）、藤永文子（中村⊗）、佐藤全利、緒方澄代（以上庄舞）、川口光夫（石神）、○特別出品・田中照夫、田中和子（以上西分）

～高齢者を招いて“体験クッキング”～

岩倉ボランティアグループ（平野一子会長）が10月27日、岩倉地区の農業担い手センターで、



ふれあい・いきいきサロンの一環として電気調理器を使った“体験クッキング”を開きました。

「火災が発生しやすくなる時季を迎え、お年寄りに文化的で安全な調理方法を知ってもらおう」と、地域の高齢者20人が招かれ、同グループのメンバーといっしょに調理。電化ホームコンサルタントから調理器の使い方を聞きながら、みそ汁や揚げ物、しるこなどを作りました。この後、全員で試食。「安全に調理ができた」と、できたての料理に舌鼓を打っていました。

年末年始の
各種業務の
お知らせ

市役所の業務

12月29日(木)から1月3日(火)までの間、市役所の業務は休みになります。

なお、この休み期間中、市役所各庁舎で日直者が死亡届、出生届、婚姻届などの受け付けはしますが、その他の一般事務は取り扱いませんので、ご注意ください。

ゴミの収集

12月29日(木)は「木曜日が燃やせるゴミの収集地区」、翌30日(金)は「金曜日が燃やせるゴミの収集地区」でそれぞれ通常どおりゴミを収集します。

また、30日(金)のみ午前9時から午後3時までの間、クリーンセンター美馬へゴミの持ち込みができます。なお、当日は混雑が予想されますので、粗大ごみ等は

28日(水)までに持ち込んでください。

12月31日(土)から1月3日(火)までの間は、ゴミの収集をしないので注意してください。年末年始の期間中、迷惑をお掛けしますが、皆さんのご協力をお願いします。

美馬環境整備組合

☎2496

葬斎場・火葬場

美馬市葬斎場、美馬西部共立火葬場組合は、1月1日(日)と翌2日(月)を休業します。

し尿の受け入れ

吉野川環境整備組合は、12月30日(金)から1月8日(日)までの間、し尿の受け入れを休止します。

オフトーク放送

12月29日(木)から1月3日(火)までの間、オフトーク放送の1チャンネル(定時放送)と2チャンネル(再放送)は休みます。3チャンネル(ラジオ放送)と4チャンネル(軽音楽等)は通

常どおり放送します。

なお、1月1日(日)の午前7時30分と午後7時から、市長の年頭のあいさつを1チャンネルで放送します。

市秘書広報課 ☎8006

農 林

農業委員会委員

選挙人名簿登載

農業委員会委員選挙人名簿は、有権者からの申請に基づき、毎年1月1日現在で、その選挙資格を調査し調製することになっています。

農業委員会委員選挙人名簿登載申請書は、各自治会長を通じて平成18年1月10日(火)までに市農業委員会へ提出してください。

選挙人名簿の登載資格要件は、市内に住所を有する20歳以上(昭和61年4月1日以前生まれの者)で次の事項のいずれかに該当する者です。
①10アール(1,000平方メートル)以上の農地に

つき耕作の業務を営む者。

②①の農業経営者と同居している親族またはその配偶者で、耕作従事日数が年間おおむね60日以上の子。

③10アール以上の農地につき耕作の業務を営む農業生産法人の組合員または社員で、耕作従事日数が年間おおむね60日以上の子。

問い合わせは、市農業委員会 ☎5267へ。

平成18年版
農業日誌、
新農家歴

購入の案内

平成18年版の農業日誌、

新農家歴が発行されました。

購入希望者は、市役所各庁舎(穴吹と脇町庁舎は総合窓口課、美馬庁舎は農政課、木屋平総合支所は経済課)に備えていますので、代金と引き換えに購入してください。代金は、農業日誌が1,300円、新農家歴が350円です。

購入できる期間は、12月22日(木)までです。

問い合わせは、市農政課 ☎3112へ。



あっそうだ!今年の最賃いくらかな?
徳島県の最低賃金

●地域別最低賃金

(効力発生日 平成17年10月1日)

件名	時間額
徳島県最低賃金	615円

●産業別最低賃金

(効力発生日 平成17年12月21日)

件名	時間額
紡績、織物業 (平成15年12月21日改定)	652円
造作材・合板・建築用組立材料製造業	752円
一般機械器具製造業	764円
電気機械器具、情報通信機械器具、電子部品・デバイス製造業	717円

〈問い合わせ先〉
徳島労働局賃金室 ☎088(652)9165または最寄りの労働基準監督署

税金

国民健康保険税第3期

介護保険料第3期の

納期限

国民健康保険税第3期および介護保険料第3期の納期限は、12月28日(水)です。

納付書を確認のうえ、早めに近くの金融機関、または市役所各庁舎の会計課で納めてください。

なお、口座振替を利用されている人は、12月28日に指定口座から引き落としとなりますので、預貯金残高を確認しておいてください。

問い合わせは、市収納課 ☎5603へ。

個人事業者の皆さんへ

売上1,000万円を

超えていますか

前々年の課税売上高が1,000万円を超えると消費税の課税事業者になります。

●新たに消費税の課税事業者となる人

○速やかに「課税事業者届出書」を提出してください。

○日々の記帳や書類の保存が必要です。

一般課税により申告される人は、帳簿と請求書等の保存がないと、仕入れや経費の支払の際の消費税分を控除することができません。

●消費税の簡易課税制度を選択する人

○「簡易課税制度選択届出書」を提出してください。

※平成17年に新たに課税事業者となった人、平成18年に課税事業者である人は、平成17年12月31日(土)までに提出する必要があります。

●安全・便利な振替納税を利用してください

○納税資金の積立て
いざ納付というときに資金不足とならないよう納税資金の積立てをしておきましょう。

○振替納税

個人事業者の人は、税務署や金融機関に行かなくても納税できる安全・便利な振替納税を利用してください。

平成17年分消費税の申告・納付期限は、平成18年3月31日(金)です。

詳しくは、協町税務署 ☎521206へ。

成人式の案内

協町・美馬・穴吹地区の新成人の皆さんへ

- ◆とき 平成18年1月3日(火)
午前10時から
- ◆ところ うだつアリーナ
- ◆対象者 昭和60年4月2日から昭和61年4月1日までに生まれた美馬市内(木屋平地区を除く)中学校卒業者および在住者
- ◆問い合わせ先 市教育委員会生涯学習課 ☎632177



献血

次の日程で移動献血車が来ます。献血に協力してください。

12月15日(木)

- ▶ハローワーク美馬(協町) 午前10時～午前11時
- ▶協町土木若宮作業所 午後0時30分～午後1時30分
- ▶ショッピングセンターパルシー(協町) 午後2時～午後4時

うだつコミュニティスポーツクラブイベント

「協町リズムダンスクラブ発表会」開催の案内
短歌とダンスで語るふるさと四季 ～うだつの冬～

●日時 平成17年12月11日(日)

午後1時開場 午後1時30分開演

●会場 うだつアリーナ

入場は無料です。子どもと大人の楽しい創作ダンスを、ぜひ見に来てください。

●問い合わせ先

うだつコミュニティスポーツクラブ(うだつアリーナ内) ☎532424



「美馬市文化協会」会員募集の案内

10月13日に発足した美馬市文化協会（佐藤一夫会長）では、下記の要領で会員募集をします。市民多数の入会をお待ちしています。

なお、すでに加入していただいている団体やグループ等についても、改めて会員登録をお願いしますので、同様の方法で申し込みをしてください。

●**募集対象** 美馬市内で文化活動をしている団体および個人

●**申込方法**

市教育委員会生涯学習課（美馬庁舎）および市教育委員会木屋平分室に備え付けている「入会申込書」に必要事項を記入のうえ、次の宛先へ申し込んでください。

〒771-2195 美馬市美馬町字天神121番地

美馬市教育委員会生涯学習課 美馬市文化協会会長宛

●**申込受付期間**

平成17年12月15日(木)～平成18年1月30日(月)

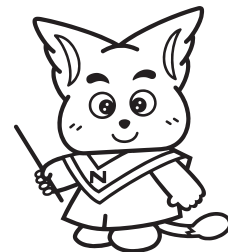
※平成18年2月以降に活動を開始する団体および個人については、随時受け付けます。

●**問い合わせ先** 市教育委員会生涯学習課 ☎③2177 ㊟③5554

国民年金

国民年金保険料を年末調整や確定申告する際に、「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」等の添付や提示が義務付けられました。

国民年金保険料は、納付した全額が所得税・市町村民税等の社会保険料控除の対象となりますが、平成17年分の所得の申告から国民年金保険料を社会保険料控除として申告する場合に、1年間に納付した国民年金保険料を証明する書類の添付が義務付けられました。そのため、「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」（ハガキ）を、社会保険庁から毎年11月上旬に送付することになりました。



証明内容は、今年1月から9月末日までに納付された国民年金保険料額と、年内に納付が見込まれる場合の納付見込額です。年の途中から国民年金に加入した場合など、10月以降に今年初めて保険料を納付する人については、翌年2月上旬に同様の証明書を送付します。

年末調整または確定申告等の手続きの際は、必ずこの証明書や領収証書が必要となりますので、申告を行うまで大切に保管してください。

【問い合わせ先】徳島社会保険事務局阿波半田事務所 ☎④3127

** おはなし会 **

- 日時 12月10日(土)・24日(土)
午後2時～午後2時30分
- 場所 脇町図書館こども室
楽しいお話しや、紙しばいをします。
(ボランティアグループたんぽぽ)

美馬市特設人権相談所開設日程

開催場所	開催日	開催時間
脇町福祉センター	12月26日(月)、1月10日(火)	午前9時～正午
穴吹農村環境改善センター	1月6日(金)	午前9時～正午
三島会館	12月19日(月)	午前9時～正午
美馬福祉センター	12月9日(金)、1月13日(金)	午前9時～正午
木屋平総合支所	12月14日(水)、1月11日(水)	午前9時～正午

国民健康保険

気軽にご利用ください

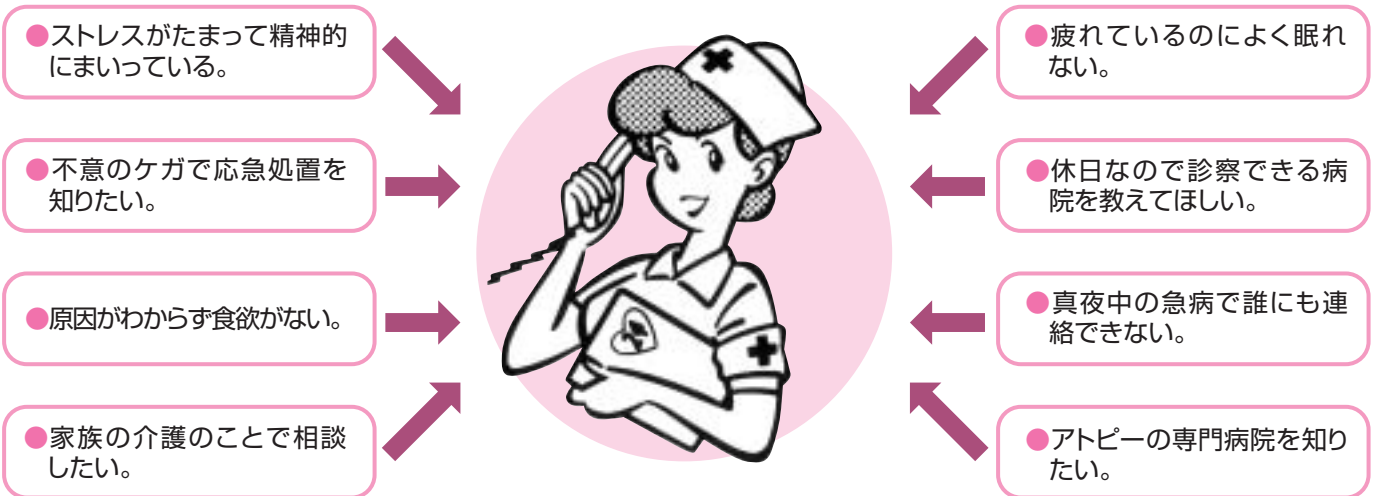
みまし 健康相談24 (24時間・年中無休)

美馬市国民健康保険では、心と体のさまざまな相談に、医師や保健師、看護師が24時間体制でお応えする無料電話相談事業を行っています。

電話番号は、通話無料の

フリーダイヤル  0120-777-942 (一生)

こんな時、すぐお電話ください。



電話健康相談例

◎働きざかりの人に

- 「糖尿病で現在治療中ですが、外食の際注意することは」
- 「1か月に1～2回ほど胸が苦しくなります。注意することと、何科の病院へ行けば良いのか教えてください」

◎乳幼児や小学生のいる家庭で

- 「アトピーがひどく、かゆみで夜も眠れないようです。何か良い治療法はないでしょうか。また、遺伝との関係はありますか」
- 「ナフタリンを誤って食べてしまいました。応急処置は」

平成17年9月までに、229件の利用がありました

1. 治療に関する相談（現在治療中の人）	75件	6. 夜間・休日の医療機関の案内	7件
2. 気になる体の症状についての相談	58件	7. 健康保持・増進に関する相談	2件
3. ストレス及びメンタルヘルスに関する相談	29件	8. 紹介・手配に関する相談	2件
4. 家庭看護	18件	9. 母子保健に関する相談	1件
5. 育児相談	12件	10. その他	25件

〔問い合わせ先〕 市保険年金課国保担当 ☎ 5601

麻しん・風しんの予防接種が変更されます

予防接種法の一部改正により、平成18年4月1日から、麻しんと風しんの定期予防接種が「麻しん風しん混合ワクチン」となります。また、接種回数についても第1期、第2期の2回接種となり、対象者は下記のとおり変更になります。

- 第1期・・・生後12か月から生後24か月に至るまでの間にある者
- 第2期・・・5歳以上7歳未満の者であって、小学校就学の始期に達するまでの日の1年前の日から当該始期の前日までの間にある者（いわゆる幼稚園の年長児）

- ※平成18年3月31日までに麻しんおよび風しんのいずれかの単抗原ワクチンの接種を受けた人は、平成18年4月1日以降は定期の予防接種として「麻しん風しん混合ワクチン」を受けることができません。
- ※平成18年4月1日現在で2歳以上のお子さんは、体調等もありますが、できる限り平成18年3月31日までに麻しん、風しん両方の予防接種を受けてください（平成18年4月1日以降は自費となります）。
- ※平成17年2月1日生まれ以降のお子さんは、平成18年度で麻しん風しん混合ワクチンの接種を予定しています。



【問い合わせ先】市健康課母子保健担当 ☎ 8160

今後の定期予防接種日程表（平成17年度）

12月		1月		2月		3月	
1 木		1 日		1 水		1 水	
2 金		2 月		2 木		2 木	
3 土		3 火		3 金		3 金	
4 日		4 水		4 土		4 土	
5 月		5 木		5 日		5 日	
6 火		6 金		6 月		6 月	
7 水		7 土		7 火		7 火	
8 木		8 日		8 水		8 水	
9 金		9 月		9 木		9 木	
10 土		10 火		10 金		10 金	
11 日		11 水		11 土		11 土	
12 月		12 木		12 日		12 日	
13 火		13 金		13 月		13 月	
14 水		14 土	2種混合(DT) 通知対象: H5年4.2生 ┆ H6年4.1生	14 火	風しん 通知対象: H10年9.1生 ┆ H17年1.31生	14 火	麻しん 通知対象: H10年10.1生 ┆ H17年1.31生 木屋平実施日(2日)
15 木		15 日		15 水		15 木	
16 金		16 月		16 木		16 金	
17 土		17 火		17 金		17 土	
18 日		18 水		18 土		18 日	
19 月		19 木	19 日	19 月			
20 火	麻しん 通知対象: H16年9.1生 ┆ H16年11.30生	20 金	20 月	20 火			
21 水		21 土	21 火	21 水			
22 木		22 日	22 水	22 木			
23 金		23 月	23 木				
24 土		24 火	24 金				
25 日		25 水	25 土				
26 月		26 木	26 日				
27 火		27 金	27 月				
28 水		28 土	28 火				
29 木		29 日	29 水				
30 金		30 月	30 木				
31 土		31 火	31 金				

ゴミの不法投棄は絶対にやめましょう

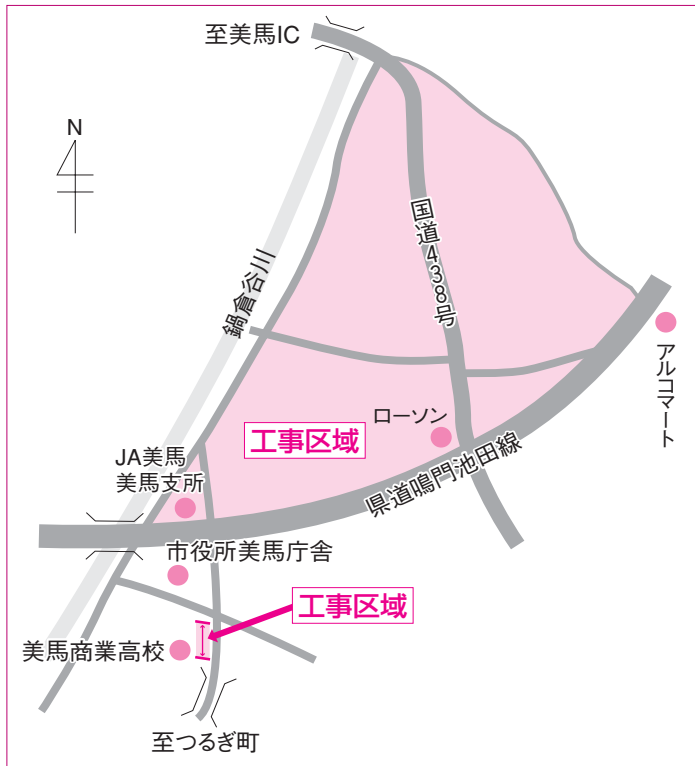
最近、美馬市内でゴミの不法投棄が多く見られます。家庭のゴミや家電製品、パソコン、自転車、バイク、廃油などの廃棄物が、道路脇や山林、谷川、農業用水などに捨てられています。このような行為は、地域の景観を損ねたり、環境破壊を引き起こすばかりでなく、生活水を汚染することから人体にも悪影響を及ぼしかねません。



市では、不法投棄防止の対応策として、投棄場所に“ゴミ捨て禁止”の看板を設置したり、住民から要望があれば同看板の無料配布を行っています。あまり効果が得られていないのが現状です。

ゴミの不法投棄は犯罪です。「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」により禁止されており、罰則規定が設けられています。私たち住民一人ひとりがモラルを持って、適切なゴミの処理を行いましょう。

【問い合わせ先】市環境・下水道課 ☎ 8030



美馬町喜来地区の農業集落排水工事（下水道工事）を11月から行っています。

この工事は、各家庭からの生活雑排水が農業用水路等に排出されていることから、農作物や生活環境に悪影響を及ぼしており、これらを処理することで農村の環境改善と、農業用水路と公共用水域の水質改善を図るものです。

今年度は、喜来地区の主に県道鳴門・池田線より北側を工事しています。下水道工事は県道、市道等に下水管渠を埋設するため通行規制を行います。工事期間中は大変ご迷惑をお掛けしますが、ご協力をお願いします。

詳しくは、市環境・下水道課 ☎ 8030へ。

通行規制のお知らせ

平成17年度 自衛官等募集案内

	募集種目	募集人員	資格	受付期限	試験期日	合格発表	入(校)隊
中 卒	自衛隊生徒	陸 約 250人	中卒(見込含) 17歳未満の 男子	18年 1月10日	1次	1次 18年1月23日 最終 18年2月21日	18年4月 上旬
		海 約 60人			2次		
		空 約 50人			18年1月27日~30日		

◆問い合わせ先 市総務課 ☎ 1212または自衛隊池田出張所 ☎ 0883②0489

『第1回美馬市卓球大会』開催の案内 (美馬市文化祭実行委員会、美馬市体育協会卓球部主催)

美馬市文化祭協賛行事スポーツ大会として、市民の親睦と体力向上を目的に「第1回美馬市卓球大会」を開催します。参加は無料。多くの人の参加をお待ちしています。

- と き** 平成18年1月8日(日) 午前9時～
- と ころ** うだつアリーナ
- 種 目** ○小学生の部 低・中学年(1～4年生)、高学年(5・6年生)の男女別個人戦
○中学生の部 1・2年生の男女別個人戦
○一般の部 男子1部・2部で個人戦、女子個人戦
- 申込方法** 小・中学生は、各学校で申し込みをしてください。
一般の人は、当日午前9時までにうだつアリーナの受付で申し込みをしてください(体育館シューズ持参)。
- 問い合わせ先** 小・中学生の参加者は、脇町中学校(畠中教諭) ☎52 1141へ。
一般の参加者は、美馬市体育協会卓球部 ☎53 0160へ。



歳末たすけあい運動

寄付する人も募る人もボランティア ～みんなでささえあう あったかい地域づくり～

「歳末たすけあい運動」が12月1日から31日まで実施されています。各地域の民生委員や福祉委員などが募金のお願いに参ったところ、これまでも多額の募金が集められました。ありがとうございました。

集まった募金は、下記のとおり配分(予定)され、各地域の民生委員が年末までに配分金を届けます。

- ◇**要援護者への支援** 寝たきり高齢者(65歳以上、6か月以上寝たきり)、ひとり暮らし高齢者(77歳以上)、高齢者世帯(77歳以上)
- ◇**組織・団体への支援** 心身障害児会、母子寡婦福祉会、更生保護婦人会、父子家庭の現状を考える会、やよい寮
- ◇**その他の支援** 住民参加による福祉のまちづくりを進めていくため、ふれあい・いきいきサロン活動費、小地域生活支援ネットワーク活動費など
- ◆**問い合わせ先** 美馬市社会福祉協議会 ☎53 7432

“気軽に・無理なく・楽しく・自由に” 『ふれあい子育てサロン』の案内

参加対象者は、0歳から就学前の子どもとその保護者。妊娠中の人も参加できます。参加費は、子ども一人につき1回100円(おやつ、材料代等)です。



日 時	場 所
12月15日(木) 午前10時～午前11時30分	木屋平福祉センター
12月17日(土) 午前9時30分～午前11時	美馬高齢者センター
12月21日(水) 午前10時～午前11時30分	脇町福祉センター
1月12日(木) 午後1時30分～午後3時	穴吹農村環境改善センター

※12月に開催の子育てサロンには、サンタクロースがやって来ます。

- 参加の申し込み、問い合わせ先** 美馬市社会福祉協議会 ☎53 7432

俳句

脇町俳壇

訥々と愚痴りて釣瓶落しかな
山本 美子

鳥渡るしんがりの引く山河かな
山本 政子

冬薔薇消える日本語おほほほ
小笠千寿子

考へる人もロダンの秋思かな
近藤 青明

金米糖に紛れてをりぬ文化の日
佐藤 一風

清流句会

梅擬熟れて石段温もりぬ
遠藤 香奈

仏飯として盛りにくかりし粟御飯
武田 竹仙

小春日に気儘な旅や二人連れ
上谷千恵子

対座するゆとりの妻に秋時雨
奥村 清文

女体仏菊花模様の衣召し
大塚 雅子

* * * * *

待ちぼうけ心とけだすホット茶に
逢坂真弥子

川柳

脇町わかやぎ川柳会

美しい夕陽が残す山並みを
西岡千鶴代

ワイキキの夕陽も同じ桂浜
門田 和子

満州の真赤な夕陽忘れ得ぬ
田所 米子

* * * * *

芋虫に菜っ葉の出来を聞いて見る
加藤 文明

短歌

美馬短歌部会

ベランダが眩しき白布に見ゆる今
月光に救世の天女降り来ん
木下 敦子

身をしばる物なき自在よ老化には
阻止のあらざり目も齒もゆらぐ
近藤 和子

咲ききりて今か散りなむ危さの
つるばら紅きに細き雨降る
國見トヨ子

* * * * *

冬入日着替えする間も待てづして
洗濯物が湿って見える
國見与治郎

年末年始の交通安全県民運動

12月10日(土)～1月10日(火)

年末年始は、あわただしさや交通量の増加に伴い、交通事故の多発が予測されます。県民の交通安全思想の高揚と、交通事故防止の徹底を図るために12月10日(土)から1月10日(火)までの間、交通安全県民運動が実施されます。運動の重点目標は次のとおりです。

- ◇ 高齢者の交通事故防止
- ◇ 早めのライト点灯と反射材の活用
- ◇ 飲酒運転等無謀運転の追放
- ◇ シートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

優良運転者表彰の申請を受け付けています

美馬東部および美馬西部交通安全協会では、優良運転者表彰の申請を受け付けています。

次の資格要件を満たす人は、免許証またはそのコピーを添えて平成18年1月20日(金)までに申し出てください。

被表彰者の資格

- ① 美馬東部交通安全協会（脇町・穴吹町・木屋平）、または美馬西部交通安全協会（美馬町）の会員であること。
- ② 10年以上、15年以上、20年以上、30年以上無事故無違反で、他の運転者の模範となる者。

◆申請・問い合わせ先

- 脇町・穴吹町・木屋平在住者は、美馬警察署（☎520110）へ。
- 美馬町在住者は、つるぎ警察署（☎3110）へ。

戸籍の動き

お誕生おめでとう

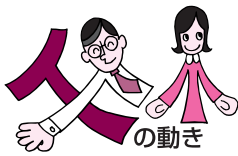
- 増井 智史・奈美 (女の子) 心春 (岩倉)
- 井関 学・美千代 (男の子) 翔太 (西の丁)
- 近藤 進・奈美 (女の子) 虹美 (太合住宅)
- 松岡 成基・ますみ (女の子) 梨亜来 (土場)
- 正木 裕之・蔭桂蘭 (男の子) 大貴 (新田)
- 仁木 公人・みどり (男の子) 涼太 (大工町)
- 西村 裕則・三千代 (女の子) 京華 (岩倉)
- 丸岡 政文・留美 (男の子) 龍介 (西上野北)
- 三木 守・理恵 (男の子) 天晴 (北庄団地)
- 美馬本每巨・理加 (女の子) 鈴南 (野村西)
- 大野 昭史・美樹 (女の子) 詩歩 (中村協)
- 中川 貴人・須美子 (男の子) 豪心 (新町)
- 藤島 秀和・みゆき (男の子) 神輝 (加重)

- 猪本 武志・梢恵 (男の子) 浩輝 (宮内西)
- 足谷 義行・デミドワ エウゲニア (男の子) 獅子 (別所浜東)
- 森本 正昭・直美 (男の子) 凜久 (井川)
- 仲西 墨・佑香 (男の子) 有 (別所浜東)
- 藤本 芳雄・真理 (男の子) 雄大 (駅西)
- 西岡 彰一 (73歳) (平帽子東)
- 濱田シカノ (86歳) (駅東)
- 森本 利雄 (78歳) (今丸)
- 田所 正義 (80歳) (助松)
- 佐藤 利明 (75歳) (助松)
- 西岡タミエ (95歳) (藤宇)
- 森本智恵子 (72歳) (初草)
- 三宅イワオ (98歳) (阿串)
- 松本シズエ (90歳) (尾山)
- 猪岡 孝行 (52歳) (成戸団地)
- 森 愛子 (85歳) (坂上町)
- 渡邊 明春 (89歳) (清水上)
- 南郷 勝好 (68歳) (首野)
- 中島 堅一 (88歳) (野村西)
- 篠原チエコ (82歳) (山路)
- 奈良井キヌ子 (89歳) (奈良坂中)
- 平野 隆 (54歳) (岩倉)

おくやみ申し上げます

- 中元 定 (79歳) (落久保)
 - 佐藤 由市 (73歳) (共進)
 - 武井 勝子 (84歳) (東京重南)
 - 藤本 勝昭 (76歳) (中央協)
 - 正木 信良 (96歳) (突抜町)
 - 佐野八百子 (90歳) (夏子)
 - 吉村チヨノ (92歳) (中樽井)
 - 藤本 政子 (76歳) (宮北)
 - 大上 源市 (89歳) (野村東)
 - 多田 福子 (85歳) (西村)
 - 河野 久雄 (79歳) (池端北部)
 - 大日 秀夫 (79歳) (上棚田)
 - 滝川 辰治 (44歳) (中樽井)
 - 武田ハルコ (80歳) (拝中)
- (平成17年11月受付分)

美馬市人口統計



	12月1日現在	前月より
人口	34,998人	-48
男	16,756人	-18
女	18,242人	-30
世帯数	12,596	+1

救急医療当番医一覧

月日	曜日	病院名	電話番号	月日	曜日	病院名	電話番号
12/20	火	木下内科循環器科	(美)63-2245	1/ 5	木	佐藤内科	(協)52-1045
21	水	佐々木医院	(美)63-2001	6	金	秦病院	(協)52-3011
22	木	林眼科	(貞)62-5055	7	土	吉川医院	(協)52-1122
23	金	ホウ工ツ病院	(協)52-1095	8	日	ホウ工ツ病院	(協)52-1095
24	土	折野病院	(美)63-2569	9	月	町立半田病院	(半)64-3145
25	日	町立半田病院	(半)64-3145	10	火	和田整形外科医院	(協)53-8811
26	月	岡内科病院	(協)52-0988	11	水	市橋内科医院	(協)53-8105
27	火	斎木医院	(協)53-0101	12	木	大島病院	(協)52-1215
28	水	西条産婦人科	(協)52-2002	13	金	高田医院	(協)52-1410
29	木	ホウ工ツ病院	(協)52-1095	14	土	としま小児科	(協)53-6011
30	金	町立半田病院	(半)64-3145	15	日	ホウ工ツ病院	(協)52-1095
31	土	ホウ工ツ病院	(協)52-1095	16	月	成田病院	(協)52-1258
1/ 1	日	町立半田病院	(半)64-3145	17	火	成田クリニック	(協)55-0321
2	月	ホウ工ツ病院	(協)52-1095	18	水	脇町中央医院	(協)52-1529
3	火	町立半田病院	(半)64-3145	19	木	桜木病院	(協)52-2583
4	水	酒巻耳鼻咽喉科医院	(協)53-2525				

天然芝のグラウンド・ゴルフ場がオープン

休校中の穴吹町の口山中学校運動場を整備した“美馬市グラウンド・ゴルフ場”が、11月9日にオープン、記念大会が開かれました。天然芝が敷き詰められた同ゴルフ場は、県内で2か所目、全国で208か所目の日本グラウンド・ゴルフ協会公認コース。

大会には、美馬市グラウンド・ゴルフ協会（山本俊夫会長）の会員ら183人が参加。牧田市長や辻議長らが打ち初めをした後、6人1組で試合を行いました。参加者は起



▲天然芝、16ホールを備えた美馬市グラウンド・ゴルフ場



▲記念大会でプレーを楽しむ参加者

伏に富んだホールを慎重に攻略。次々とボールをホールポストへ入れていきました。ブロック別の上位入賞者は下表のとおり。

同ゴルフ場は、旧穴吹町が昨年11月から約半年かけて整備。面積は3,723㎡で、8ホールを備えた清流と幸緑の2コースがあります。山本会長は「地域の活性化のためにも、多くの愛好者にこのゴルフ場を利用いただきたい」と話しています。

順位	個人戦Aブロック		個人戦Bブロック	
	氏名()は所属	打数	氏名()は所属	打数
優勝	長楽千代子(木屋平)	37	経塚和義(木屋平)	43
準優勝	中村正一(穴吹)	40	猪本竹市(神明)	44
3位	藤井義雄(岩倉)	42	佐竹伸一(脇町)	45

山根幸大さんが世界の頂点へ

アームレスリングの第26回世界選手権大会（10月27日～11月1日、宇都宮市コンセーレ大ホール）ジュニアの部で、貞光工業高校3年の山根幸大さん（大工町）が78kg超級・レフトハンドで優勝。世界の頂点に立ちました。

美馬市体協のアームレスリング部『釈迦力』に所属する山根さんは、ブラジル代表の選手らと対戦し、怪腕ぶりを披露。同級・ライトハンドでも3位に入る活躍を見せました。

ジュニアの部で大きな実績を残し、来年からは一般の部へと進む山根さん。「これからも練習に励み、レベルの高い一般の部で、1本でも多く勝てるよう頑張りたい」と力強く話してくれました。



▲アームレスリング世界選手権ジュニアの部で優勝し、表彰台に立つ山根さんⓂ